



クリーンセンター 職員インタビュー

白山野々市広域事務組合
事務局 環境保全対策課

奥村 亮太さん



基本的な分別を何よりも大切に

令和7年3月に当センター内で、燃える粗大ごみとして捨てられた充電式電池の発火による火災が発生しました。同様の発火事故は年に数件発生しています。火災が起こると損害が発生するだけでなく、ごみ処理の機能が停止してしまいます。「充電式電池は危険物」と認識し、適切な分別に協力をお願いします。

ごみの量を減らす「減量化」も重要です。当センターには、幼児用品・日用品・スポーツ用品などのリユース品販売を行う「リフォーム室」があります。まだ使えそうで捨てるのがもったいないものがありましたら、ごみ持ち込みの予約をした上で来所してください。一般ごみの減量には、生ごみの水切りが、捨てる時も楽になるので良いと思います。一番は、ごみカレンダー（『家庭ごみ収集日と分け

方』）をよく読んで分別の参考にすることですね。ごみを捨てる前にぜひ一度見てもらえれば幸いです。

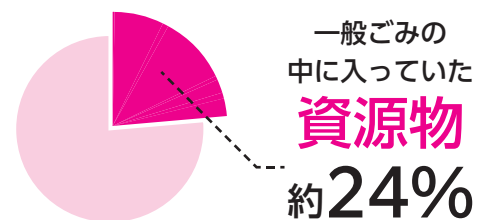


リユース品が並べられたリフォーム室

リフォーム室
について▶



ごみの持ち込み
について▶



ごみを資源にできるのはあなた！

野々市市の家庭から出たごみを令和6年度に調査したところ、一般ごみの中に、紙類、布類、容器包装プラスチック、ペットボトルなどの資源物が約24%含まれていました。

混ぜるとごみですが、分けると資源になります。分別ルールを守ってごみを出しましょう。

ごみの分別に迷ったら

野々市市 ごみ分別事典	
ひらがな・漢字で品名の一部を入力	検索
50音順から選択	
品名	分別種類
アイゼン	燃えないごみ
アイロン	燃えないごみ
アイロン台	燃えないごみ
空き缶	あきかん 食品、飲料用に製します。 野々市市役所エコステーションに持ち込むこともできます。
あきびん（飲食料・医薬品用）	あきびん 無色透明・茶色・その他の色に分けてください。 詳しい出し方
あきびんのふた（金属製）	燃えないごみ
アコースティックギター	燃える粗大ごみ
アコーディオンカーテン	燃えないごみ 布、紐で金属部分がない場合は、「燃える粗大ごみ」へ
アスファルト	自己処理 販売店等へお問い合わせください。

ウェブ版
ごみ分別事典

ごみとして出したいものを検索すると、それが何ごみなのか分別種類が分かります。自分の住む地区を設定すると、次回収集日を教えてくれる機能もあります。

ごみ分別事典▼



次はいよいよ
ごみの処理
に密着！



一般ごみ収集の様子（本町6丁目）

― 集積所のごみはどう行く？ ―

普段私たちが生活する中で必ず出るごみ。決められた日に集積所に出したごみは、その後どこへ行くか知っていますか？ 一般ごみや燃える粗大ごみなどは、松任石川環境クリーンセンターに運ばれて処理されています。今月号では、私たちの暮らしを支えるクリーンセンターを特集します。

― 松任石川環境
クリーンセンターとは？ ―

野々市市、白山市、川北町で構成する白山野々市広域事務組合が運営している、一般廃棄物の処理施設です。可燃物を焼却する「焼却施設」と、燃える粗大ごみおよび燃えないごみの破碎・選別を行う「リサイクルプラザ」で構成されています。

回収品目 一般ごみ、燃える粗大ごみ、燃えないごみ、あきびん

所在地 白山市上小川町795

電話番号 276・1362

ホームページはこちら▶



地域のごみ集積所

一般ごみなど



その他の資源ごみ

松任石川環境クリーンセンター

一般ごみ



燃える粗大ごみ



燃えないごみ

破碎・選別し、金属類はリサイクル

あきびん

県外の再生工場でガラス瓶として再生

焼却

・焼却灰はセメント原料や埋め立て処分へ



・焼却時の熱で発電



バイオマス発電に認定されており、太陽光発電や風力発電と同様に、二酸化炭素を排出しないクリーンな発電です。

リサイクル
事業者の
処理工場

容器包装プラスチック

破碎して紙くずなどと混合し、固形燃料へ再生

あきかん

プレス機で圧縮してブロック状に固めて、製品の原料に

ペットボトル

破碎して細かく処理し、製品の原料に



④焼却炉でゴミを灰に！

クリーンセンターには、1日当たり80tのゴミを燃やせる焼却炉が3つ設置されています。炉に入ったゴミは「炉内の熱で乾燥→本格燃焼→後燃焼」の過程を経て灰になります。焼却施設は、年に1回の定期整備以外は毎日24時間運転。運転状況は中央制御室で常に監視・コントロールされています。



すごい迫力だね…！ 炉内は800～950℃もあるんだって。



異常なし！

⑤処理で発生したものの行方

焼却炉でゴミが完全燃焼してできる「焼却灰」、ゴミが燃える際に発生する「排気ガス」と「熱」、これらは適切な処理がされ、移送・排出・活用されています。



焼却灰の保管場所「灰ピット」

焼却炉から排出された焼却灰は、処理前のゴミと比べ容積が20分の1にまで小さくなっています。その焼却灰を一時的に貯留する場所が「灰ピット」です。その後、クレーンによりトラックに積み込まれ、セメントの原料としてリサイクルされるほか、埋め立て処分が行われています。



排気ガスから有害物質を取り除く「集じん装置」

ゴミを燃やした際に発生する煙や排気ガスに含まれる細かいちり（ばいじん）を取り除く装置です。ガラス繊維で作られた特殊なフィルタが275本格納されており、ここできれいになった排気ガスは煙突から排出されます。



熱を利用して発電を行う「蒸気タービン発電機」

焼却炉で発生した熱はボイラーで回収され、高温高压の蒸気になります。この蒸気を利用して発電を行います。石炭や石油などの化石燃料を使わないため、二酸化炭素を排出しないクリーンな電力です。

発電される電力量はひと一般家庭約7,000世帯分。発電した電力の約3分の1で施設内の電力全てが賄われ、余剰分は公共施設などで使われています。

①収集車のごみを計量・記録

一般ゴミを載せた収集車が徐々にクリーンセンターに到着します。まず行うのは収集車の計量。ゴミを降ろした後の重さ比べて、実際に積んだゴミの量を自動で記録します。



②ゴミピットへ投入

計量を終えた収集車は、ゴミを貯留する「ゴミピット」へ積んできたゴミを投入します。この扉は車両が近づくと自動で開閉するため臭いが漏れにくくなっています。



③ゴミピットから焼却炉へ

横幅33m・奥行き12m・深さ23mの巨大なゴミピットは、野々市市・白山市・川北町から排出される1～2週間分のごみ約1,500tを貯留できます。ピット内のごみは約30分に1回、一度に1.5tほど、クレーンで焼却炉に投入されます。クレーンには、ピット内のごみの「移動（積み替え）」や「混ぜ合わせ（攪拌）」の役割もあり、焼却炉での安定した燃焼を支えています。



潜入！ 松任石川環境 クリーンセンター

～一般ゴミがどうなるのかを
見てみよう～



リチウムイオン電池を 正しく捨てよう

ゴミピット内で、ゴミに紛れ込んだリチウムイオン電池による発火が度々起こっています。リチウムイオン電池は、モバイルバッテリーや携帯ゲーム機、ワイヤレスイヤホンなど身近な製品に多く内蔵されています。捨てる時は、「燃えないゴミ」の日に「電池回収ボックス」へ、電池を取り外せない製品は「危険物のコンテナ」へ出してください。



資源の拠点回収協力店

市内の店舗で資源回収を行っています。普段の買い物と一緒にリサイクルに取り組みましょう。※各店舗のルールを守って搬入してください。

主な回収品目 あきかん、ペットボトル、食品トレイなど

協力店一覧はこちら▶



ゼロカーボンシティののいち推進パートナーの取り組み④ 「すてる油で空を飛ぼう」プロジェクト



日本航空株式会社（以下、JAL）の「すてる油で空を飛ぼう」プロジェクトの一環で、市内2か所に廃食油回収ボックスが設置されました。

JAL、株式会社どんたく、野々市農業協同組合・株式会社ジャコム石川が連携し、家庭から出る廃食油を回収。集まった油は、持続可能な航空燃料SAF^{※1}へと作り変えられ、二酸化炭素の排出量削減に貢献します。航空燃料の原料として廃食油を回収するのは、県内初の取り組み。料理の後の油で、航空機を飛ばそう！

※1：SAF=Sustainable Aviation Fuel「持続可能な航空燃料」の略。

回収店舗	どんたく野々市中央公園店	プララAコープ富奥店
時 間	9:30～22:00	9:30～21:00
回収方法	各店舗に設置の回収BOXに、家庭で集めた廃食油を流し込む。	
回収対象	常温で 液体 の植物油（例：サラダ油、ごま油、オリーブオイルなど）	

詳細は
こちら▼



注意

以下の油は回収できません。

- ・常温で固形の植物油（例：マーガリン、ショートニングなど）
- ・動物性油（例：バター、ラードなど）
- ・食品や香辛料などが混ざった油（例：ラー油、ネギ油など）
- ・鉱物系油（例：灯油、エンジンオイルなど）
- ・事業系油（例：飲食店などから出る油など）

店頭で参加費220円（税込み）を支払うと、このプロジェクトに参加できます。参加者にはJALオリジナルUCO^{※2}ボトルとステッカーを進呈。UCOボトルは繰り返し使用できます。

※2：UCO=Used Cooking Oil「廃食油」の略。



画像提供：日本航空株式会社

ゼロカーボンシティののいち推進パートナーの取り組み② ののいちサステナブルフェス2025

☎ NPO 法人いしかわ食わかち ai 米澤
☎ 090-6817-4314
✉ info@syokuwakatiai.sakura.ne.jp

フードドライブをはじめとした、“サステナブル”な取り組みが学びの杜ののいち カレードに大集合！さまざまな体験やグルメを通じ、楽しみながらSDGsについて考えよう。

日時 10月18日(出)10:00～16:00

場所 学びの杜ののいち カレード

内容

- ・遊んで、学んで、未来をつくる！ののいちSDGs体験ひろば
- ・カラダにうれしい！地球にやさしい！グルメコーナー
- ・自然とあそぶ、動物とあそぶ、エコにつながる。（動物とのふれあいなど）
- ・おいしい・たのしい・ひらめく1日（ワークショップなど）

フードドライブとは？

家庭で余っている食品を持ち寄り、必要としている人や福祉団体へ届ける活動です。賞味期限が1カ月以上あり、未開封の食品（米・レトルト食品・飲料・菓子など）を持参してください。

詳細はこちら▶



10月は「3R」推進月間！

☎ 市民生活課 ☎ 227-6052

3R

Reduce（リデュース）
ごみの発生を少なくする。

Reuse（リユース）
繰り返し使用する。

Recycle（リサイクル）
資源として再利用する。

3R（スリーアール）は、限りある資源を有効に使う「循環型社会」を形成していくためのキーワードです。循環型社会には、事業者や国・自治体の取り組みはもちろん、市民の皆さんの幅広い協力が不可欠。すぐに実践できる活動やイベントを紹介しますので、ごみ減量のためにできることから取り組んでいきましょう！

エコステーションでリサイクル



市役所東側のエコステーションでは、24時間無料で資源回収を行っています（年末年始除く）。回収対象は以下のとおりです。利用方法や注意点などの詳細は市ホームページを確認してください。

市ホームページ▶



回収対象

あきかん、あきびん、ペットボトル、古紙（新聞、雑誌、本、チラシ、ダンボール、雑がみ）、紙パック、古着・布類（Tシャツ、ワイシャツ、ジーパン、セーター、タオルなど）、なべ・やかん、電池（充電式電池含む）

搬入時のポイント

あきかん：きれいに水洗いし、**つぶさず**に「アルミ缶」と「スチール缶」に分ける。
あきびん：中栓をできるだけ取り外してきれいに水洗いし、「無色透明」「茶色」「その他の色」に分ける。
ペットボトル：ふた（キャップ）・ラベルを外して軽く水洗いし、**つぶして**出す。
古紙：ビニールひもやビニール袋は使わず**紙ひも**でまとめる。

※容器包装プラスチックは回収していません。

※一般ごみや燃える粗大ごみなどは捨てられません。住んでいる町内会の収集日などを利用し、適切に処分してください。

充電式電池の回収

エコステーションでは、製品から取り外した充電式電池やモバイルバッテリーの回収を行っています。町内会のごみ集積所の電池回収ボックスや家電量販店の回収と合わせて利用してください。

※充電式電池を取り外した後の製品は、「燃えないごみ」の日に町内会の集積所へ出してください。充電式電池の取り外しが難しい製品や外し方が分からない場合は、「燃えないごみ」の日に「危険物のコンテナ」に廃棄してください。

エコステーションで
回収してくれるのは
便利だね！
みんなも利用してみ
てね～。



◎町内会の「燃えないごみ・燃える粗大ごみ・資源ごみ」の前日通知を受け取りたい人はこちら▶

市公式LINEを友だち登録し、受信設定で「住所、受信するメッセージの種類」を設定すると、ごみ収集日前日に通知が届きます。ぜひ活用してください。

